

令和7年度 九州再エネ導入促進セミナー（第1回）

アグリゲーターが拓く 地域再エネの未来とは ～再生可能エネルギー事業の最新動向～



日時 _____

令和7年 **10月30日** (木)

13:30 - 16:30 (予定) 受付 13:00~

形式 _____

ハイブリッド形式(現地参加またはオンライン参加)

定員 _____

現地参加 **50**名様まで(先着順)

オンライン参加 **100**名様まで(先着順)

主催 _____

九州経済産業局

九州経済産業局では、地域と共生した再生可能エネルギー(以下「再エネ」。)の導入促進を目的に「九州再エネ導入促進セミナー」を開催いたします。本セミナーでは、再エネ事業の最新動向としてアグリゲーター※に焦点を当て開催いたします。この機会にぜひご参加ください。

※アグリゲーター…需要家と電力会社の間において、電力の需要と供給のバランスコントロールや、各需要家のエネルギーリソースの最大限の活用に取り組む事業者

会場 _____

熊本城ホール 3F「中会議室B2+3」

〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町3番40号

「熊本駅」から熊本市電…約12分、「西辛島町」…徒歩4分、

「辛島町」…徒歩2分

<https://www.kumamoto-jo-hall.jp/access/>

対象者

どなたでも参加可能です(国内の再エネ関係者:発電関連事業者、電力会社、小売電気事業者、特定卸供給事業者、大学・研究機関、金融機関、自治体 など)

参加費

無料

プログラム(予定)

1 基調講演

『再エネ新時代のカギを握る「アグリゲーター」～FIP 制度×電力地産地消への挑戦～』



株式会社再生可能エネルギー推進機構(REPO)
代表取締役 三宅 成也 氏

2022年に新たに導入されたFIP制度により、日本の再生可能エネルギー市場は新たな局面を迎えています。発電する側も電気を売る側も、市場メカニズムに基づいた戦略的な経営が求められる中、両者の「つなぎ役」を果たすのがアグリゲーターという事業。縁の下の力持ち的な役割ながら、今後の再エネ普及には欠かせない存在とされています。アグリゲーターとして、地域に根ざした脱炭素社会の実現を目指す株式会社再生可能エネルギー推進機構(REPO)の三宅氏から、アグリケーションビジネスの観点から地域の再エネ導入がどう変化していくか、とりわけ「FITからFIPへの移行に伴う市場環境の変化」や「地元への利益還元(地産地消や地域トラブルの解消)」などについて、実際の取組事例なども踏まえ、その実践的な知見と経験からご講演いただきます。

2 事例紹介

事例1 『長崎県五島市の「地域アグリゲータ」モデル』

フローティング・ウィンド・アグリケーション株式会社
経営企画部 専任部長 木村 誠一郎 氏

エリア全体で同時帯に発電される太陽光発電のような再エネ発電所を追加的に導入した場合、既存再エネ発電所の出力制御を増加させる可能性があります。さらに、長崎県五島市のような再エネ導入が進む地域では、これまでの需給バランス起因の出力制御に加え、系統混雑に伴う出力制御が追加的に加わることが予想されています。そのような環境下でさらなる再エネ導入を進めるカギとなるのが「地域アグリゲータ」です。「地域アグリゲータ」は、①蓄電池(需要側・系統用)の運用、②非化石価値の管理、③蓄電池付きオンサイトPPAの導入、などを実施し、さらなる再エネ導入を進める役割を担います。今回、脱炭素先行地域(第5回)に選定された「地域アグリゲータ」モデルを参考に、取組内容とそのポイントをご講演いただきます。

事例2 『再エネ・蓄電池アグリケーション事業 その最新技術とビジネスモデル』

東芝エネルギーシステムズ株式会社
エネルギーアグリケーション事業部 マーケティングエグゼクティブ 新貝 英己 氏

需要家向けの再エネ供給方法の多様化や出力制御の増大などの課題がある中、非FIT電源(Non-Fit)電力の売電をサポートする先進的な再エネアグリケーションサービスを展開する東芝エネルギーシステムズ株式会社。昨今の発電事業者を取り巻く制度や環境の変化を踏まえ、同社の再エネアグリケーションサービスが発電事業者・小売電気事業者・需要家などのビジネスにアグリゲーターとしてどのように貢献するか、最新技術(AIを活用した予測・トレーディング、蓄電池制御など)を駆使したビジネスモデルなど具体的な内容や事例を踏まえご講演いただきます。

3 トークセッション

『電力の新たな司令塔!アグリゲーターが拓く地域再エネの未来』

登壇者3者等によるトークセッションを行います(参加者からの質疑応答も含む)。

※現地参加の方にはセミナー終了後、名刺交換会20分程度の時間をとっています。

申込方法(特設サイト)

下記URL 又は右記QRコードから、
特設サイトに進み、申込フォームからお申込みください。



<https://www.kyushu-saiene.go.jp>

※特設サイトにアクセスできないなどの方に限り、電子メールでのお申し込みも受付いたします。
下記必要事項を事務局メールアドレスまでお申し込みください。

事務局メールアドレス kyusyu-saiene@arpak.co.jp

参加形式(現地orオンライン)

氏名

所属先

部署・役職

住所

メールアドレス

電話番号

- メールの場合は件名:「九州再エネ導入促進セミナー(第1回)」とご記入ください。
- ご参加が複数名となる場合は、参加者ごとにお申し込みください。

お申込み期限

令和7年10月24日(金)正午まで(定員になり次第、締め切らせていただきます)

※現地参加の定員を超えた場合

- ・現地参加のご希望をいただいた方につきましては、「オンライン参加」として受付させていただきます。申し込み後事務局から確認のご連絡をさせていただきます。
- ・申込フォームについては、現地参加の申込チェックが出来なくなります。

お問い合わせ先(事務局)

株式会社 地域計画建築研究所(略称:アルパック)
〒600-8006京都市下京区四条通柳馬場西入立売中之町99 四条SETビル2F
主担当 松田 副担当 豊福

メール kyusyu-saiene@arpak.co.jp

電話 075-221-5132(代)

個人情報の取扱いについて

- ご提供いただいた個人情報は、事務局(九州経済産業局及び(株)地域計画建築研究所(本事業に係る委託事業者)及び講師が、本事業(令和7年度九州再エネ導入促進セミナー)の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局以外の第三者に開示、提供することはありません。
- オンライン形式(Microsoft Teams)では、入室時に設定した登録名が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、セミナー当日は、公表可能な名称を設定してください。(ご参加いただくための入室用URLをお知らせする際にも、改めてご案内いたします)